

教職員・学生の皆さんへ

本学教職員及び学生の皆さんには、日常的に新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力いただきありがとうございます。

本学における大学拠点接種（職域接種）につきましては、7月中旬から実施することに関係機関と調整を進めている旨お知らせしておりましたが、このたび、下記のとおり実施することが決定しましたので、お知らせします。

本学は、札幌市の人口の1%を超える学生及び教職員を抱える大規模事業場であり、本学内においてワクチン接種を進めることは、地域における効率的な集団免疫確立を加速し、札幌市における感染抑制にも寄与するものであると考えております。また、近隣大学等の接種にも協力し、ワクチン接種に関する地域の負担軽減にも寄与します。

なお、予約方法等詳細は調整中のため、決定次第改めてお知らせします。

【大学拠点接種（職域接種）の概要】

- ✓実施期間 令和3年7月17日（土）～令和3年9月12日（日）
- ✓実施日時 土曜日、日曜日、祝休日（平日は実施しません）
9時～17時30分
- ✓接種会場 北海道大学第一体育館（札幌市北区北17条西7丁目）
- ✓接種対象者 北海道大学及び小樽商科大学の接種を希望する学生及び教職員等
約22,000名
- ✓接種規模 1日当たり最大2,400名程度
- ✓接種担当者 北海道大学の医師、歯科医師、看護師、薬剤師、検査技師等
（小樽商科大学からも医療系職員等を派遣）
- ✓ワクチン 武田／モデルナ社製
- ✓その他 ワクチン接種はあくまでも希望者に対して行うものであり、ワクチン接種を義務化したり、接種していない者が不利益を受けることは一切ありません。

なお、既に札幌市をはじめ、お住まいの市町村から接種券が届いている方もいるようですが、かかりつけ医又は大規模接種会場での予約が取れるようでしたら、そちらを優先していただいて構いません。

令和3年7月2日
国立大学法人北海道大学